

国語 五—一 (書き)	第五学年の漢字(書き)	名前	年	組	番
-------------------	-------------	----	---	---	---

取り組んだ日	月	日
--------	---	---

次の文の□に当てはまる漢字を書きましょう。

送りがなにも気をつけましょう。

① 低気□が□してきた。

② □をつきとめる。

③ □時間を変こうする。

④ □この□では、□はのぞめない。

⑤ □問題。

⑥ □業を□。

国語 五十二 (書き)	第五学年の漢字(書き)	名前	年	組	番
-------------------	-------------	----	---	---	---

取り組んだ日	月	日
--------	---	---

次の文の□に当てはまる漢字を書きましょう。

送りがなにも気をつけましょう。

① □えん □に立候ほする。

② □きようへの□は、□に変わらない。

③ □中けいに□。

④ □の下で□。

⑤ □と化学□する。

⑥ 家から学校までを□する。

国語  
五—三  
(書き)

第五学年の漢字(書き)

名前

年

組

番

取り組んだ日

月

日

つぎ ぶん  
次の文の  に当てはまる漢字を書きましょう。

おく き  
送りがなにも気をつけましょう。

① つるの 。  
おんがえし

② 「私の辞書に  という文字はない。」  
ふかのう

③  を帯分数に直す。  
かぶんすう

④  の日に  で 。  
かいせい かわら すごす

⑤  の  を見る。  
かこ ねんがじょう

⑥  の問題を 。  
かくりつ とく

国語 五―四 (書き)	第五学年の漢字 (書き)	名前	年	組	番
-------------------	--------------	----	---	---	---

取り組んだ日	月	日
--------	---	---

つぎ ぶん  
次の文の □ にあてはまる漢字をか  
かんじ

おく  
送りがなにも気をつけましょう。

① 漢字 かんじ  
□ けんてい  
に □ ぎょうかく  
する。

② □ ひたい  
にあせをかく。

③ 駅で かつた  
□ ちようかん  
を □ しんかんせん  
で読む。

④ 新しいクラスに なる  
□

⑤ 今日 かん  
は □ がある。

⑥ □ きほんてき  
な □ せいかつしゅうかん  
。

国語 五―五 (書き)	第五学年の漢字(書き)	名前	年	組	番
-------------------	-------------	----	---	---	---

取り組んだ日	月	日
--------	---	---

次の文の□に当てはまる漢字を書きましょう。

送りがなにも気をつけましょう。

① 名人の□に関心を□。

② □をみがく。

③ □を使って、線をまっすぐひく。

④ □の味方にあこがれる。

⑤ □をして□をする。

⑥ □時代の□。

国語 五一六 (書き)	第五学年の漢字(書き)	名前	年	組	番
-------------------	-------------	----	---	---	---

取り組んだ日	月	日
--------	---	---

次の文の□に当てはまる漢字を書きましよう。

送りがなにも気をつけましよう。

① 学わりで□を買うことを□さ

れた。

② かん□を破壊するようない行為は□ない。

③ □は□なお店だ。

④ 今日は波が高いので、遊泳□のようだ。

⑤ 夏をテーマに□詠もう。

⑥ ありの□を見つける。

国語 五十七 (書き)	第五学年の漢字(書き)	名前	年	組	番
-------------------	-------------	----	---	---	---

取り組んだ日	月	日
--------	---	---

次の文の□に当てはまる漢字を書きましょう。

送りがなにも気をつけましょう。

① このような□ができたことに□  
している。

② □もあるが、□までちよう戦しよう。

③ 手あらいをして、□に□。

④ この□に□は、□と  
思う。

⑤ □を購入する。

⑥ □の□を□する。

国語 五十八 (書き)	第五学年の漢字 (書き)	名前	年	組	番
-------------------	--------------	----	---	---	---

取り組んだ日	月	日
--------	---	---

つぎ ぶん  
次の文の□にあてはまる漢字をか  
かんじ  
書きましよう。

おく  
送りがなにも気をつけましよう。

① げんごい、げんりようちゆう  
である。

② けいひん  
ビンゴ大会の□を一個減らそう。

③ ほしやかい  
□に出席する。

④ こじんてき、こうか  
□には□を実感している。

⑤ くま、あらわれる  
その山では、熊が□らしい。

⑥ のういこう  
このアイスは濃□な味でおいしい。



国語 五十九 (書き)	第五学年の漢字(書き)	名前	年	組	番
-------------------	-------------	----	---	---	---

取り組んだ日	月	日
--------	---	---

つぎ ぶん  
次の文の  に当てはまる漢字を書きましょう。  
かんじ か  
おく  
送りがなにも気をつけましょう。

① あれ地を 。  
たがやす

② 国内唯一の  し 。  
ゆいいつ たんこう せつ

③ 意見文の  を考える。  
こうせい

④ すみ田川の花火大会は  しているが、  
すみとうみ こうせつ

はある。  
きょうみ

⑤  に参加する。  
かきいこうしゅう

⑥ コーヒーに牛にゆうを  たい。  
まぜ

国語 五十一 (書き)	第五学年の漢字(書き)	名前	年	組	番
-------------------	-------------	----	---	---	---

取り組んだ日	月	日
--------	---	---

つぎ ぶん  
 次の文の  に当てはまる漢字を書きましよう。

おく き  
 送りがなにも気をつけましよう。

① この  けん に  かんして は、  ふたたび  ちようき しなく  
 てはならない。

②  さいがい に  そなえて  じゆんび する。

③ アメリカ人の  つま とは、  こくさいけつこん である。

④ 漢字の  かん テストを  さいてん する。

⑤ 「  まじ ぎわのトットちゃん」を  よむ 。

国語 五十一 (書き)	第五学年の漢字(書き)	名前	年	組	番
-------------------	-------------	----	---	---	---

取り組んだ日	月	日
--------	---	---

次の文の□に当てはまる漢字を書きましよう。

送りがなにも気をつけましよう。

① □の代表として □に □する。

② □をみとめ、 □する。

③ つくえの □ きんがけは水ぶきだ。

④ □を使って、 □のわり合を調べる。

⑤ 今日は □なので、あの □しを買おう。

⑥ その考えに □です。

つぎ ぶん  
次の文の □ に当てはまる漢字を書きましょう。

おく き  
送りがなにも気をつけましょう。

えだ さかえる  
① □ を □ よう、ほ □ しよう。

ししゃ しゅつちよう  
② 大きかの □ に □ する。

きようし へいごぎす  
③ □ への道を □ 。

たいし  
④ 「少年よ □ をいだけ。」

しりよう しめす  
⑤ 必要な □ を □ 。

しいくいんかい  
⑥ □ の仕事は楽しいな。

国語 五十三 (書き)	第五学年の漢字 (書き)	名前	年	組	番
-------------------	--------------	----	---	---	---

取り組んだ日	月	日
--------	---	---

つぎ ぶん  
 次の文の □ に当てはまる漢字を書きましょう。

おく  
 送りがなにも気をつけましょう。

① かいいぬどろし  
 □ がとても □ いる。

② へしき  
 □ を高めるよう声をかける。

③ かたづけ方の □ を出す。

④ あたらしい  
 □  
 □  
 で  
 □  
 を  
 □。

⑤ 友達のスピーチに対して □ をする。

⑥ ぎんざん  
 □ を □ する。

国語 五十四 (書き)	第五学年の漢字(書き)	名前	年	組	番
-------------------	-------------	----	---	---	---

取り組んだ日	月	日
--------	---	---

次の文の  に当てはまる漢字を書きましよう。

送りがなにも気をつけましよう。

①  りよう  を受け取る。

②  を  。

③  を拾ってくれた人に、お礼を  。

④  が  した。

⑤  と  について勉強した。

⑥  の  を作る。

国語 五十一 五(書き)	第五学年の漢字(書き)	名前	年	組	番
--------------------	-------------	----	---	---	---

取り組んだ日	月	日
--------	---	---

つぎ ぶん  
次の文の□にあてはまる漢字を書きましょう。

おく き  
送りがなにも気をつけましょう。

① けがをしないためにも  
□は大切だ。

② 計算の□を守る。

③ お客さんを家に□。

④ その件に関しては□しました。

⑤ 卒業□をいただく。

⑥ この作文は二百字□でまとめるよう

じょうけん  
□をあたえる。

にと

国語 五十六 (書き)	第五学年の漢字(書き)	名前	年	組	番
-------------------	-------------	----	---	---	---

取り組んだ日	月	日
--------	---	---

つぎ ぶん 次  
の文の □ にあてはまる漢字をか  
きましよう。

おく き 送り  
がなにも気をつけましよう。

① おじいちゃんの  を、家族で  に  
気づかう。

②  にとらわれない考え方。

③  を正しく読み取る力。

④ 正義の味方が悪の  と戦う。

⑤ 黄八丈は、八丈島に伝わる  である。

⑥ 先生をよびに  へ行く。



国語 五十七 (書き)	第五学年の漢字(書き)	名前	年	組	番
-------------------	-------------	----	---	---	---

取り組んだ日	月	日
--------	---	---

次の文の□に当てはまる漢字を書きましょう。  
送りがなにも気をつけましょう。

① □のある公立小学校は少ない。

② かれは□のある□だ。

③ わが家では、よく□の話をする。

④ □の□がのびてきた。

⑤ 試合直前は、目をつぶって□を  
している。

国語 五十八 (書き)	第五学年の漢字(書き)	名前	年	組	番
-------------------	-------------	----	---	---	---

取り組んだ日	月	日
--------	---	---

つぎ ぶん  
 次の文の  に当てはまる漢字を書きましょう。

おく き  
 送りがなにも気をつけましょう。

しょうひせい  
 ① は、当初三パーセントであつた。

せきにんかん まかせて  
 ②  のあるかれに  おけば  
 大丈夫だ。

せいせき  
 ③ その大会で、素晴らしい  をおさめた。

せつごく  
 ④  に気を付けて文章を書く。

そぼ  
 ⑤ おばあちゃんのことを  という。

国語 五十九 (書き)	第五学年の漢字(書き)	名前	年	組	番
-------------------	-------------	----	---	---	---

取り組んだ日	月	日
--------	---	---

つぎ ぶん  
次の文の□にあてはまる漢字を書きましよう。  
おく き  
送りがなにも気をつけましよう。

① 物語の□<sup>せつてい</sup>をとらえる。

② よくあれだけ□<sup>した</sup>が回るものだ。

③ ツキノワグマは□<sup>ぜつ</sup>めつ危惧種<sup>きぐしゆ</sup>である。

④ となりの家は、兄弟げんかが□<sup>たえ</sup>ない。

⑤ 五月五日の□<sup>せんとう</sup>は、子ども料金<sup>むりよう</sup>が□<sup>たえ</sup>だ。

国語 五十二 (書き)	第五学年の漢字(書き)	名前	年	組	番
-------------------	-------------	----	---	---	---

取り組んだ日	月	日
--------	---	---

つぎ ぶん  
次の文の□にあてはまる漢字を書きましよう。  
かんじ か  
送りがなにも気をつけましよう。  
おく き

① 成長するためには、  
すなお □ さが大事である。

② 三校時は、  
そうじょうてき □ な学習の時間だ。

③ 町工場でロケットの部品を  
せいぞう □ している。

④ お  
さけ □ は米から  
つくられ □ ている。

⑤ 自分だったらと、  
そうぞうりよく □ を働かせる。

つぎ ぶん  
次の文の □ に当てはまる漢字を書きましょう。  
かんじ か

おく  
送りがなにも気をつけましょう。

① □<sup>みず</sup> かが □<sup>ます</sup>。  
みず ます

② □<sup>きそく</sup> を □<sup>ふやす</sup>。  
きそく ふやす

③ □<sup>ぬの</sup> が □<sup>てい</sup> きょうされる。  
ぬの てい

④ いいのの □<sup>もろ</sup> の □<sup>いぶいぶ</sup> が □<sup>いま</sup> も □<sup>のこる</sup>。  
もろ いま のこる

⑤ ハスの □<sup>けんきゆう</sup> のために □<sup>だんけつ</sup> する。  
けんきゆう だんけつ

⑥ □<sup>ちち</sup> の □<sup>しじゆう</sup> で □<sup>やきゆう</sup> に □<sup>むちゆう</sup> になる。  
ちち しじゆう やきゆう むちゆう

国語 五—二二 (書き)	第五学年の漢字(書き)	名前	年	組	番
--------------------	-------------	----	---	---	---

取り組んだ日	月	日
--------	---	---

つぎ ぶん  
次の文の□に当てはまる漢字を書きましょう。

おく  
送りがなにも気をつけましょう。

①  
 へんきようげや  
 を  ぞうちく  
 する。

②  
 どて  
 を  きざく  
 。

③  
 ふそく  
 の  じたい  
 に  そなえ  
 ておく。

④  
 ち  
 いきの  か  
 だんの  せいび  
 や  ぼうさいくんれん  
 に  さんか  
 する  ゆめ  
 を  みた  
 。

⑤  
 ふとん  
 を  せいけつ  
 に  たもつ  
 。

国語 五―二三 (書き)	第五学年の漢字(書き)	名前	年	組	番
--------------------	-------------	----	---	---	---

取り組んだ日	月	日
--------	---	---

つぎ ぶん  
次の文の □ に当てはまる漢字を書きましょう。  
かんじ か

おく  
送りがなにも気をつけましょう。

① 　　 　　 　　 　　 　　  
ただし  
い  
　　 　　 　　 　　 　　 　　  
はん  
だん  
　　 　　 　　 　　 　　 　　  
を  
　　 　　 　　 　　 　　 　　  
くだ  
す

② 　　 　　 　　 　　 　　  
こた  
え  
　　 　　 　　 　　 　　 　　  
を  
　　 　　 　　 　　 　　 　　  
みち  
びき  
だす

③ 　　 　　 　　 　　 　　  
がい  
こく  
　　 　　 　　 　　 　　 　　  
に  
　　 　　 　　 　　 　　 　　  
ほう  
ふ  
　　 　　 　　 　　 　　 　　  
な  
　　 　　 　　 　　 　　 　　  
し  
　　 　　 　　 　　 　　 　　  
げん  
を  
　　 　　 　　 　　 　　 　　  
ゆし  
ゆつ  
　　 　　 　　 　　 　　 　　  
す  
る。

④ 　　 　　 　　 　　 　　  
ひ  
よう  
ばん  
　　 　　 　　 　　 　　 　　  
の  
よ  
い  
　　 　　 　　 　　 　　 　　  
べん  
ごし  
　　 　　 　　 　　 　　 　　  
を  
や  
と  
う。

⑤ 　　 　　 　　 　　 　　  
か  
く  
ど  
　　 　　 　　 　　 　　 　　  
を  
　　 　　 　　 　　 　　 　　  
は  
か  
る  
　　 　　 　　 　　 　　 　　  
。

⑥ 　　 　　 　　 　　 　　  
す  
い  
が  
い  
　　 　　 　　 　　 　　 　　  
を  
　　 　　 　　 　　 　　 　　  
ふ  
せ  
ぐ  
　　 　　 　　 　　 　　 　　  
。

国語 五―二四 (書き)	第五学年の漢字(書き)	名前	年	組	番
--------------------	-------------	----	---	---	---

取り組んだ日	月	日
--------	---	---

つぎ ぶん  
次の文の □ に当てはまる漢字を書きましょう。

おく  
送りがなにも気をつけましょう。

① ながい め みる と そんなになる。

② しょうよう りん ゆたか におい しげる。

③ にがて ないよう ふくしゅう をする。

④ はは ち いきの ふじんかい にごぞく している。

⑤ りえき そこなわ ないよう のうりつてき にかんたん をする。



国語 五―二五 (書き)	第五学年の漢字(書き)	名前	年	組	番
--------------------	-------------	----	---	---	---

取り組んだ日	月	日
--------	---	---

つぎ ぶん  
次の文の□にあてはまる漢字をかきましよう。

おく  
送りがなにも気をつけましよう。

① 本を□かす。

② □つみを□おかしてはいけない。

③ □ぼうはんきようしつで□まなんだことを□ほうこくする。

④ □ふくせいひんのしゅつぴんを□ほりゆうする。

⑤ □かねを□たいよする。

国語 五―二六 (書き)	第五学年の漢字 (書き)	名前	年	組	番
--------------------	--------------	----	---	---	---

取り組んだ日	月	日
--------	---	---

つぎ ぶん  
次の文の □ に当てはまる漢字を書きましょう。

おく  
送りがなにも気をつけましょう。

① けんこう を たもつ ために ぼういんぼうしよく はしない。

② うま が あばれる 。

③ とくぎ は まもられる べきだ。

④ ゲームの □ を たおす ために こう りやくほん を

かう 。

⑤ かいぎ を ひこうかい で ちひへ 。

国語 五―二七 (書き)	第五学年の漢字 (書き)	名前	年	組	番
--------------------	--------------	----	---	---	---

取り組んだ日	月	日
--------	---	---

つぎ ぶん  
次の文の □ に当てはまる漢字を書きましょう。

おく  
送りがなにも気をつけましょう。

① □ あいて  
の □ ようきゆう  
を □ しりぞける  
。

② □ て  
さげカバンを □ もって  
□ どうしや  
する。

③ □ かいしや  
の □ どうしや  
の □ はなし  
を □ ことわる  
。

④ □ たいろ  
を □ たつ  
。

⑤ □ かいちよう  
の □ しょく  
を □ しりぞく  
。

国語 五十二八 (書き)	第五学年の漢字(書き)	名前	年	組	番
--------------------	-------------	----	---	---	---

取り組んだ日	月	日
--------	---	---

つぎ ぶん  
 次の文の □ に当てはまる漢字を書きましよう。

おく  
 送りがなにも気をつけましよう。

① てき みかた  
 □ と □ に分かれる。

② ぼうえきしよう めんか とりひき  
 □ と □ の □ をする。

③ たんぽぽの わたげ  
 □ がとぶ。

④ 主役を つとめる  
 □ 。

⑤ ずこう はんが さくひん  
 □ で □ の □ をつくる。

⑥ サッカーのかんとくを まかせる  
 □ 。

国語 五―二九 (書き)	第五学年の漢字(書き)	名前	年	組	番
--------------------	-------------	----	---	---	---

取り組んだ日	月	日
--------	---	---

つぎ ぶん  
 次の文の □ に当てはまる漢字を書きましょう。

おく  
 送りがなにも気をつけましょう。

① こめだわら  
 を はらふ。

② どひょう  
 に あがる。

③ め  
 が こえる。

④ おとうと  
 と るすばん  
 をする。

⑤ ふけや  
 しきが め  
 に とまる。

国語 五―三十 (書き)	第五学年の漢字(書き)	名前	年	組	番
--------------------	-------------	----	---	---	---

取り組んだ日	月	日
--------	---	---

次の文の  に当てはまる漢字を書きましよう。

送りがなにも気をつけましよう。

①  に  て  に  。

②  を  に  。

③  ぼうくじは  たくない。

④  てこうしあらわる。

⑤  の  も  までと  られる。

国語 五―三―二 (書き)	第五学年の漢字(書き)	名前	年	組	番
---------------------	-------------	----	---	---	---

取り組んだ日	月	日
--------	---	---

つぎ ぶん  
次の文の□にあてはまる漢字を書きましょう。

おく  
送りがなにも気をつけましょう。

① たはた ひりょう  
□に□をまく。

② ほしかった もの はかく  
□が□のねだんで□に

はいる  
□。

③ きさく やぶる  
オリンピックの□を□。

④ あした たいかい むけ れんしゅう  
□の□に□する。

⑤ かてい  
作業の□を覚える。

国語 五―三二 (書き)	第五学年の漢字 (書き)	名前	年	組	番
--------------------	--------------	----	---	---	---

取り組んだ日	月	日
--------	---	---

つぎ ぶん  
次の文の □ に当てはまる漢字を書きましよう。

おく  
送りがなにも気をつけましよう。

① こめん  
□  
に □  
が □  
はる。

② いけん  
□  
を □  
しゅちよう  
する。

③ しあい  
□  
を □  
ちゆうだん  
する。

④ ぼぜん  
□  
で □  
ひんぱん  
をつぶやく。

⑤ ぶつぞう  
□  
をおがみに □  
へく。



国語 五―三三 (書き)	第五学年の漢字(書き)	名前	年	組	番
--------------------	-------------	----	---	---	---

取り組んだ日	月	日
--------	---	---

次の文の  に当てはまる漢字を書きましよう。

送りがなにも気をつけましよう。

①  と  に  。

②  かくして  を  。

③  とせい  をする。

④  する  が  。

⑤ むずかしい問題を  ゆうで  。

国語 五―三四 (書き)	第五学年の漢字(書き)	名前	年	組	番
--------------------	-------------	----	---	---	---

取り組んだ日	月	日
--------	---	---

つぎ ぶん  
次の文の □ に当てはまる漢字を書きましょう。

おく  
送りがなにも気をつけましょう。

① さくもつ  
□ がよく □  
そだつ ように □  
たはた □ を □  
こやす □。

② てんねん  
□ ガスをほり □  
あて □、きよ □  
まん □ の □  
とみ □ を

える  
□。

③ あまつた  
□ □  
けいと  
でセーターを □  
あん □  
でもらう。

④ たんぺん  
□ 小説を □  
よむ □。

⑤ 足るを知る者は □  
とむ □  
といわれる。

⑥ りょうど  
□ をかく □  
だい □  
する。

国語 五―三五 (書き)	第五学年の漢字(書き)	名前	年	組	番
--------------------	-------------	----	---	---	---

取り組んだ日	月	日
--------	---	---

つぎ ぶん  
次の文の □ に当てはまる漢字を書きましよう。

おく  
送りがなにも気をつけましよう。

① □<sup>とも</sup> の □<sup>おん</sup> に □<sup>むくいる</sup>。

② □<sup>むかし</sup> から □<sup>つたわって</sup> いる □<sup>めいしん</sup>。

③ お □<sup>かね</sup> をどこ □<sup>ぎんこう</sup> の □<sup>あずける</sup> に □<sup>まよう</sup> か □。

④ □<sup>よきんざんだか</sup> を □<sup>かく</sup> にんする。

⑤ □<sup>おけり</sup> は □<sup>もてる</sup> ごみの □<sup>ひ</sup>。